

とてっぽ

学校教育目標

十勝野に立ち 不屈を目指す

たくましい人間 自ら学ぶ人間 心豊かな人間



学校 HP

帯広市立川西中学校

学校便り

第12号

令和8年1月26日

校長 村上達也

視座を高め、「自立・貢献」につながる3学期へ

校長 村上達也

16日間の冬休みが終わり、寒さの厳しい中で3学期が始まりました。3学期は、3年生にとっては受験（検）と卒業を控えた大切な時期であり、1・2年生にとっては進級に向けた取組が本格化する時期です。学年はそれぞれ違っても、3学期が1年間の学びを総まとめするとともに、新しい生活に向けて力を蓄える大切な時間であることに変わりはありません。本校の3年間には、入学・進級・卒業という節目やおびひろ市民学等の総合的な学習の時間、修学旅行や職場体験学習等の校外学習を通して多くの出会いがあります。良い出会いは、私たちの世界を広げ、自分自身の可能性に気づかせてくれます。しかし、その出会いを本当の意味で自分の成長につなげるためには、自分の立ち位置だけで物事を見るのではなく、全体を見渡す力が必要になります。

（始業式式辞の内容から一部）

日本は、海に囲まれた小さな島国で、しかも山が多い国です。高くて急な山々が連なっています。では、日本には「上り坂」と「下り坂」、どちらが多いと思いますか。

①上り坂 ②下り坂 ③同じ 正解は、③同じ、です。

そうです。よく考えてみると、同じ坂でも、坂の上から見れば「下り坂」ですし、下から見れば「上り坂」になります。このように、立つ場所や立場を変えながら物事を見ることを、「視座を変えて見る」「視座を高める」と言います。「視座」とは、物事をどの位置から捉えるのかという、ものの見方の“高さ”や“立ち位置”のことです。

上り坂があれば、必ず下り坂があり、下り坂があれば、必ず上り坂があります。それでも私たちは、つい「上り坂ばかりが続いている」「大変なことばかりだ」と感じてしまうことがあります。ここで大切なのが、ものごとをどう捉えるか、どの視座で見るかということです。

同じ道を歩いていても、「苦しい上り坂だ」と感じる人もいれば、「ここを越えれば景色が変わる」と考える人もいます。事実は同じでも、視座が変われば、気持ちが変わり、行動も変わっていきます。自分の置かれている状況を正しく見つめ、考え、選び、行動しようとする姿勢、それが大切です。上り坂に立たされたときに、「誰かのせい」にするのではなく、「では自分はどうするか」を考えられること。それが、「自立」への一歩です。そして、自分の足で歩こうとする人は、同時に、周りの人の大変さにも気づけるようになります。「この坂はきついな」「一緒に登っている人は大丈夫かな」と思える心が、周囲を支える力になります。それが「貢献」です。

学校生活も、人生も、上り坂と下り坂の連続です。大切なのは、その坂をどんな視座で受け止め、どう歩こうとするかです。一人一人が自分で考え、行動し、そして周りの人のために力を使える存在へ、その積み重ねが、よりよい学校をつくり、よりよい地域・社会へとつながっていくのだと思います。自立と貢献へ向かう3学期の一歩となることを願っています。

保護者・地域の皆様には、3学期も変わらず、本校の教育活動の推進にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。



スケートリンク造成にご協力いただき、ありがとうございます。



昭和の時代から、帯広・十勝では、厳しい冬の寒さを有効に活用し、学校のグラウンドにスケートリンクを造成し、スケート授業に取り組んできました。今年度も、本校ではPTAリンク造成委員会の皆様を中心とした保護者の皆様のご理解とご協力をいただき、リンクを造成することができました(約5日間の夜間・深夜、2年生担当の日が中止になったにもかかわらず、延べ75名の保護者の皆様と教職員に作業にあたっていただきました)。寒冷地域では、冬季に屋外でスポーツを楽しむ機会が限られていますが、スケートリンクがあることで、子どもたちは冬季をアクティブに過ごすことができます。気候条件やリンクコンディショ

ン等、学習の安全に配慮しながら、無理のない範囲で保健体育科を中心にスケート授業を実施して参ります。この厳冬の季節、心温まるご協力に、心より感謝申し上げます。

面接練習に取り組んでいます。

3年生の高校入試が始まり、面接試験に臨む受験(検)生が、毎日交代で面接練習に励んでいます。面接は筆記試験よりもその人柄が明確に把握できるものとして、多くの高校の入試で取り入れられています。面接練習を通して、自分自身の3年間を振り返りながら自分自身を見つめ直し、努力してきたことや将来の目標について深く考える機会を得ています。さらに、担当教員からのフィードバックにより表現の仕方や受けこたえの工夫について学ぶことで、受験(検)を乗り越えるだけでなく、他者とのかかわり方を考える機会にもなります。我々教職員は、生徒が自己を成長させ、自信を持って新たなステージに向かう貴重な学びの場となるよう支援して参ります。当日は、緊張して当たり前です。自分の思いをゆっくり話してきてください。



2月の行事予定

- 1日(日) おおさかスポーツ杯バレーボール大会②
- 2日(月) 街頭指導 スクールバス運営委員会 19:00 川西小 ホッケー大会予備日 ◇5時間授業
- 3日(火) C組合同スキー学習 校長会議
- 4日(水) 学力テスト(1・2年) 生徒指導連絡協議会
- 5日(木) 校務運営委員会 教頭会議
- 6日(金) 分掌部会 ◇5時間授業
- 9日(月) 学年部会 ◇5時間授業
- 10日(火) 公立高校推薦入試 教育研究所概要説明会
- 11日(水) 建国記念の日
- 12日(木) いじめ非行不登校対策委員会
- 13日(金) 私立高校入試A日程① 入学説明会
- 14日(土) 私立高校入試A日程②
- 16日(月) 職員会議 ◇5時間授業 S B 14:50
- 17日(火) 職員会議 ◇5時間授業 S B 14:50
- 18日(水) ナウマン号 市指導の重点説明会 市P連臨時総会
- 19日(木) 後期期末テスト(1・2年)
- 20日(金) 後期期末テスト(1・2年) C組作品展示即売会
- 23日(月) 天皇誕生日
- 24日(火) 生徒会活動反省 校長会役員研修会
- 26日(木) 授業参観・懇談会(1・2年)
- 27日(金) おび学「消費者講座」(1年)